

【有償配布 や Web(ホームページ, ブログ, facebook 等)へのアップロード・転載はお止めください】
【リンクはご自由にお貼りください】「結婚の自由をすべての人に」東京第二次訴訟(東京高裁)控訴審
第2回期日(20250128)提出の書面です。

令和6年(ネ)第1861号 「結婚の自由をすべての人に」訴訟控訴事件
控訴人 山縣 真矢 外7名
被控訴人 国

証拠説明書 (控訴審第6準備書面)

2025年(令和7年)1月21日

東京高等裁判所第24部民事部イ係 御中

控訴人ら訴訟代理人 弁護士 上 杉 崇 子
同 寺 原 真希子
ほか

号証	標目 (原本・写し)	作成日	作成者	立証趣旨
甲 A850	最大判令和6年7月3日(判例集未搭載)判決全文(旧優生保護法)	写し 令和6年7月3日	最高裁判所裁判官・戸倉三郎他14名	同判決内で、優生保護規定が憲法13条、14条に違反すると断じるとともに、同規定の内容は、国民に憲法上保障されている権利を違法に侵害するものであることが明白であったから、同規定に係る国会議員の立法行為は、国賠法1条1項の適用上、違法の評価を受けると判示した(同11頁から12頁)こと。
甲 A851	衆議院・参議院 選挙の歴史_NHK 選挙 WEB (2017年~2024年)	写し 令和6年10月	NHK	2017年から2024年にかけての衆議院・参議院の選挙結果。
甲 A852	ニュース記事 (NHK)	写し 2024年5月28日	NHK	2024年5月2日、長崎県大村市が、男性同士の法律上同性のカップルに対し、続き柄を示す欄に「夫(未届)」と記載された住民票を交付したこと。
甲 A853	ニュース記事 (読売新聞)	写し 2024年10月19日	読売新聞	男性同士の法律上同性のカップルに対し、続き柄を示す欄に「夫(未届)」と記載された住民票を交付した長崎県大村市に対し、総務省が「実務上の支障をきたすおそれがある

【有償配布 や Web(ホームページ, ブログ, facebook 等)へのアップロード・転載はお止めください】
 【リンクはご自由にお貼りください】「結婚の自由をすべての人に」東京第二次訴訟(東京高裁)控訴審
 第2回期日(20250128)提出の書面です。

					る」との見解を示して長崎県大村市に再検討要請したが、長崎県大村市は「特段の修正等を行わない。」と回答したこと。
甲 A854	ニュース記事(朝日新聞デジタル)	写し	2024 年 10 月 18 日	朝日新聞	2024 年 11 月 1 日から、東京都世田谷区で、希望する法律上同性のカップルの住民票の続き柄に事実婚と同じ「夫(未届)」「妻(未届)」と記載できるようになったこと。
甲 A855	ニュース記事(朝日新聞デジタル)	写し	2024 年 10 月 24 日	朝日新聞	2024 年 11 月 1 日から、東京都中野区で、希望する法律上同性のカップルの住民票の続き柄に事実婚と同じ「夫(未届)」「妻(未届)」と記載できるようになったこと。
甲 A856	ニュース記事(OUT JAPAN)	写し	2024 年 9 月 12 日	OUT JAPAN	パートナーシップ制度を導入するだけでなく、法律上同性のカップルも住民票の続柄欄に「夫(未届)」「妻(未届)」と記載することを認める地方自治体が増加していること。
甲 A857	第 198 回国会 参議院 予算委員会 第 10 号 平成 31 年 3 月 15 日	写し	平成 31 年 3 月 15 日	参議院 予算委員会	同性婚に係る政府答弁に対する参議院予算委員会での、小西洋之議員からの「二十四条で同性婚は憲法が想定していないというような答弁をされていますけれども、二十四条二項、十三条、十四条があるのに、そのようになぜ考えられるのか、論理的に説明してください。」「じゃ、同性婚の方々については婚姻の自由を認めないという解釈は、そうした方々に対する差別ではないですか。」との質問に対し、政府は、憲法 24 条は同性婚を想定していない、家族の在り方にも関する問題、慎重な検討を要するという趣旨の答弁

【有償配布 や Web(ホームページ, ブログ, facebook 等)へのアップロード・転載はお止めください】
 【リンクはご自由にお貼りください】「結婚の自由をすべての人に」東京第二次訴訟(東京高裁)控訴審
 第2回期日(20250128)提出の書面です。

					をしたこと。
甲 A858	立憲民主党 HP ニュース「同性パートナーと暮らす人たちも平等な権利を『婚姻平等法案』を衆院に提出」	写し	2019 年 6 月 3 日	立憲民主党	2019 年 6 月 3 日、立憲民主党、日本共産党、社民党の野党 3 党から「婚姻の平等」を実現するため法律上同性のカップルによる婚姻を法制化する「民法の一部を改正する法律案」(通称:婚姻平等法案)(甲 A84)が、衆議院に議員立法として提出されたこと。
甲 A859	日本弁護士連合会・同性の当事者による婚姻に関する意見書(日弁連 HP)	写し	2019 年 7 月 24 日	日本弁護士連合会	日本弁護士連合会が、2019 年 8 月 18 日付で公表した「同性の当事者による婚姻に関する意見書(甲 A111)」を、同年 7 月 24 日付けで法務大臣、内閣総理大臣、衆議院議長および参議院議長宛てに提出したこと。
甲 A860	制定当時は想定していなかった同性婚と憲法との関係に関する質問主意書	写し	令和 2 年 2 月 4 日	初鹿明博	初鹿明博議員(立憲民主党)が、「制定当時は想定していなかった同性婚と憲法との関係に関する質問主意書」提出し、政府に対し、現在の状況に見合うよう同性婚を憲法上位置付けることを求めたこと。
甲 A861	政府答弁書	写し	令和 2 年 2 月 14 日	内閣総理大臣・安倍晋三	甲 A860 に対する政府答弁が、憲法 24 条 1 項は同性婚を想定していない、家族の在り方の根幹に関わる問題、慎重な検討を要する、そもそも同性婚の導入に向けた検討すらしていないというものであったこと。
甲 A862	第 204 回国会 参議院 法務委員会 第 3 号 令和 3 年 3 月 22 日	写し	令和 3 年 3 月 22 日	参議院法務委員会	2021 年 3 月 22 日の参議院法務委員会では、山添拓議員(日本共産党)が、「3 月 17 日、同性婚を認めないのは婚姻の自由を保障する憲法に違反するとして、同性カップル三組が訴えた訴訟で札幌地裁が判

【有償配布 や Web(ホームページ, ブログ, facebook 等)へのアップロード・転載はお止めください】
 【リンクはご自由にお貼りください】「結婚の自由をすべての人に」東京第二次訴訟(東京高裁)控訴審
 第2回期日(20250128)提出の書面です。

					決を下しました。同性同士の結婚を認めず、その法的効果を受けられないのは、憲法14条が保障する法の下での平等に反し、違憲だとしたものです。一斉訴訟の初めての判決であります。大臣に伺いますが、法務省としてこの判決を受けて対応を検討していることはありますか。」と質問したこと。
甲 A863	第204回国会参議院 予算委員会会議録第 17号 令和3年3月 26日	写 し	令和3年3 月26日	参議院予 算委員会	2021年3月26日の参議院予 算委員会で、石川大我議員(立 憲民主党)が、「同性婚の問題 です。政府は、同性婚を求め る人たちの切実な声に耳を傾 けようとはしません。私たち は、2019年に婚姻平等法案を 既に提出しています。札幌地 裁での違憲判決を受け、速や かに法の下での平等にかなう制 度を整えるべきです。」と意 見を述べたこと。
甲 A864	第204回国会参議院 憲法審査会会議録第 1号	写 し	令和3年4 月28日	参議院憲 法審査会	2021年4月28日の参議院憲 法審査会で、福島みずほ議員 (社民党)や石川大我議員(立 憲民主党)が、札幌地裁判決 を受けて速やかにいわゆる同 性婚を法制化すべきだとの意 見を述べたこと。
甲 A865	第204回国会参議院 財政金融委員会会議 録第5号 令和3年 3月23日	写 し	令和3年3 月23日	参議院財 政金融委 員会	2021年3月23日、参議院財 政金融委員会で、音喜多駿議 員(日本維新の会)が「地裁の 判決とはいえ、憲法十四条と いう憲法の中でも特に重要な 権利侵害を指摘された点は重 く受け止める必要が行政府に も存在します。法を運用、執 行している立場であり、法律 起案権もある行政府の立場と して本判決をどのように受け

【有償配布 や Web(ホームページ, ブログ, facebook 等)へのアップロード・転載はお止めください】
 【リンクはご自由にお貼りください】「結婚の自由をすべての人に」東京第二次訴訟(東京高裁)控訴審
 第2回期日(20250128)提出の書面です。

					止めているのか伺います。また、本判決の解釈として、本判決の違憲状態を解消するためには、同性婚規定、これが求められていると考えられるのかどうか、法務省の見解をお伺いいたします。」「今答弁ありましたように、違憲判決は一部ですらも認められていないということですから、全く同等の同性婚が必要なのかどうかと、そうしたところにはいろいろな考え方もありますし、確定前ですから他の裁判の判決も含めて注視すると、そういったことだと思います。ただ、今現時点でもこの差別的な取扱いをされてきた、されている、そう感じる同性パートナーの方々、もう一刻も早くそれを解消してほしいと願っているわけでありますので、その点やっぱりまず重く受け止めなければいけないと思います。」と発言したこと。
甲 A866	第 204 回国会衆議院 憲法審査会議録第 1 号 令和 3 年 4 月 15 日	写 し	令和 3 年 4 月 15 日	衆 議 院 憲 法 審 査 会	2021 年 4 月 15 日、衆議院憲 法審査会で、國重徹議員（公 明党）が、札幌地裁判決を受 けて、いわゆる同性婚につい ても真摯に議論をしていく必 要があると述べたこと。
甲 A867	第 204 回国会参議院 憲法審査会第 2 号 令和 3 年 5 月 19 日	写 し	令和 3 年 5 月 19 日	参 議 院 憲 法 審 査 会	2021 年 5 月 19 日、参議院憲 法審査会で、平木大作議員（公 明党）が、札幌地裁判決を受 けて、いわゆる同性婚につい ても真摯に議論をしていく必 要があると述べたこと。
甲 A868	公明党大阪本部 HP 「党同性婚検討ワー キングチーム第 1 回	写 し	2021 年 4 月 14 日	公 明 党 大 阪 本 部	2021 年 3 月 24 日、札幌地裁 判決（甲 A 171）を受けて 公明党の同性婚検討ワーキン

【有償配布 や Web(ホームページ, ブログ, facebook 等)へのアップロード・転載はお止めください】
 【リンクはご自由にお貼りください】「結婚の自由をすべての人に」東京第二次訴訟(東京高裁)控訴審
 第2回期日(20250128)提出の書面です。

	会議」				グチームが設置されたこと。
甲 A869	第 204 回国会衆議院 法務委員会第 14 号 令和 3 年 4 月 16 日	写 し	令和 3 年 4 月 16 日	衆 議 院 法 務 委 員 会	2021 年 4 月 16 日、衆議院法 務委員会で、自民党所属の稲 田朋美議員から、法律上同性 のカップルに何も法的保障が ない現状が違憲であるとの認 識を覗わせる発言がされたこ と。
甲 A870	第 210 回国会参議院 法務委員会第 10 号 令和 4 年 12 月 8 日	写 し	令和 4 年 12 月 8 日	参 議 院 法 務 委 員 会	2022 年 12 月 8 日、参議院法 務委員会で、石川大我議員(立 憲民主党)が、東京一次訴訟 判決を踏まえてパートナーと 家族になるための法制度につ いて法務大臣に質問したが、 政府からの答弁は同性婚制度 又は婚姻に類する制度の導入 の問題は我が国の家族の在り 方の根幹に関わる問題、同性 婚に関する同種訴訟の動向、 地方自治体におけるパートナ ーシップ制度の導入や運用の 状況等をしっかり注視してい く必要があるというものであ ったこと。
甲 A871	第 211 回国会衆議院 予算委員会第 4 号 令和 5 年 2 月 1 日	写 し	令和 5 年 2 月 1 日	衆 議 院 予 算 委 員 会	2023 年 2 月 1 日、衆議院予算 委員会で、西村智奈美議員(立 憲民主党)が、岸田総理大臣 (当時)に対する質問の中で 「これは人権の問題なんです ね、同性婚の合法化というの は。そういうふうに、極めて 慎重な検討を要するという形 で逃げ続ける。それは、先ほ どの選択的夫婦別姓の議論で もそうです。逃げ続けるとい うのは、私はひきょうだとい うふうに思います。」と発言 したこと。
甲 A872	第 211 回国会衆議院 予算委員会第 9 号 令和 5 年 2 月 9 日	写 し	令和 5 年 2 月 9 日	衆 議 院 予 算 委 員 会	2023 年 2 月 9 日、衆議院予算 委員会で、西村智奈美議員(立 憲民主党)が「私たちは、既に

【有償配布 や Web(ホームページ, ブログ, facebook 等)へのアップロード・転載はお止めください】
 【リンクはご自由にお貼りください】「結婚の自由をすべての人に」東京第二次訴訟(東京高裁)控訴審
 第2回期日(20250128)提出の書面です。

					婚姻平等法案というのを国会に提出しております。それは違憲ではないということ、憲法には反しないということで、令和3年の2月25日に予算委員会の第三分科会で尾辻かな子委員が質問しましたときに、衆議院法制局から答弁がありました。すなわち、日本国憲法は、少なくとも、同性婚を法制化することを禁止はしていない、すなわち、認めているとの許容説は十分に成り立ち得るというふうに答弁している。また、憲法13条や14条等の他の憲法条項を根拠として、同性婚の法制度化は憲法上の要請であるとするような考えなどは十分に成り立ち得るということで、衆議院の法制局、ちゃんと答弁をしております。また、このところ出ている各地の同性婚に関する訴訟でも、憲法、法の下での平等、あるいは二十四条の第二項、これに照らして、違憲である、反するというような判決も出ておりますので、是非、そこところはよくよく知っていただいて、共に、本当に一人一人の人権を守るための議論をさせていただきたい。強く申し上げて、時間になりましたので、質問を終わります。」と発言したこと。
甲 A873	第211回国会衆議院 予算委員会第7号 令和5年2月6日	写 し	令和5年2 月6日	衆議院予 算委員会	2023年2月6日、衆議院予算 委員会で同性婚について取り上 げられたこと。
甲 A874	第211回国会衆議院 予算委員会第8号	写 し	令和5年2 月8日	衆議院予 算委員会	2023年2月8日、衆議院予算 委員会で同性婚について取り上

【有償配布 や Web(ホームページ, ブログ, facebook 等)へのアップロード・転載はお止めください】
 【リンクはご自由にお貼りください】「結婚の自由をすべての人に」東京第二次訴訟(東京高裁)控訴審
 第2回期日(20250128)提出の書面です。

	令和5年2月8日				げられたこと。
甲 A875	第211回国会衆議院 予算委員会第13号 令和5年2月22日	写 し	令和5年2 月22日	衆議院予 算委員会	2023年2月22日、衆議院予 算委員会で同性婚について取り 上げられたこと。
甲 A876	第211回国会衆議院 予算委員会第15号 令和5年2月28日	写 し	令和5年2 月28日	衆議院予 算委員会	2023年2月28日、衆議院予 算委員会で同性婚について取り 上げられたこと。
甲 A877	第211回国会参議院 予算委員会会議録第 2号 令和5年3月 1日	写 し	令和5年3 月1日	参議院予 算委員会	2023年3月1日、参議院予算 委員会で同性婚について取り 上げられたこと。
甲 A878	第211回国会参議院 予算委員会第3号 令和5年3月2日	写 し	令和5年3 月2日	参議院予 算委員会	2023年3月2日、参議院予算 委員会で同性婚について取り 上げられたこと。
甲 A879	第211回国会参議院 予算委員会第4号 令和5年3月3日	写 し	令和5年3 月3日	参議院予 算委員会	2023年3月3日、参議院予算 委員会で同性婚について取り 上げられたこと。
甲 A880	第211回国会参議院 予算委員会第5号 令和5年3月6日	写 し	令和5年3 月6日	参議院予 算委員会	2023年3月6日、参議院予算 委員会で同性婚について取り 上げられたこと。
甲 A881	第211回国会参議院 予算委員会第16号 令和5年3月28日	写 し	令和5年3 月28日	参議院予 算委員会	2023年3月28日、参議院予 算委員会で同性婚について取 り上げられたこと。
甲 A882	第211回国会衆議院 憲法審査会第1号 令和5年3月2日	写 し	令和5年3 月2日	衆議院憲 法審査会	2023年3月2日、衆議院憲法 審査会で同性婚について取り 上げられたこと。
甲 A883	議案審議経過情報衆 議院	写 し	令和6年 10月	衆議院	2023年3月6日に、立憲民主 党と社民党が衆議院に提出し た同性婚を法制化し婚姻の平 等を実現するための「婚姻平 等法案」は、衆議院法務委員 会に付託されたものの、審議 未了のまま2024年10月の衆 議院解散により廃案となった こと。
甲 A884	議案情報 参議院	写 し	令和5年3 月31日	参議院	2023年3月29日に、日本共 産党が参議院に提出した婚姻 平等法案は、委員会への付託 すらされなかったこと。
甲 A885	第211回国会参議院 法務委員会第19号	写 し	令和5年6 月1日	参議院法 務委員会	2023年6月1日、参議院法務 委員会で、福島みずほ議員(社

【有償配布 や Web(ホームページ, ブログ, facebook 等)へのアップロード・転載はお止めください】
 【リンクはご自由にお貼りください】「結婚の自由をすべての人に」東京第二次訴訟(東京高裁)控訴審
 第2回期日(20250128)提出の書面です。

	令和5年6月1日				民党)から同性婚の法制化を進めるべきだとの意見が出されたこと。
甲 A886	第211回国会衆議院 法務委員会第21号 令和5年6月2日	写 し	令和5年6 月2日	衆議院法 務委員会	2023年6月2日、衆議院法務 委員会で、本村伸子議員(日 本共産党)から、同性婚の法 制化を進めるべきだとの意見 が出されたこと。
甲 A887	第211回国会衆議院 内閣委員会第19号 令和5年6月9日	写 し	令和5年6 月9日	衆議院内 閣委員会	2023年6月9日、いわゆる LGBT理解増進法案の審議過程 の中で、斎藤アレックス議員 (国民民主党)が、衆議院内 閣委員会で「先ほど堀場委員 のお話の中にもありましたけ れども、同性婚も含めて、し っかりと皆様が安心して自分 のパートナーと生活を送れ る、そして差別することがな い、されることがない社会を 築いていかなければならな いというふうに考えておりま す。」と意見を述べたこと。
甲 A888	第213回国会参議院 予算委員会第10号 令和6年3月15日	写 し	令和6年3 月15日	参議院予 算委員会	2024年3月15日、参議院予 算委員会で、石川大我議員(立 憲民主党)、小池晃議員(日本 共産党)から同性婚実現に向 けて政府に対し質問がされた こと。
甲 A889	第213回国会衆議院 法務委員会第3号 令和6年3月15日	写 し	令和6年3 月15日	衆議院法 務委員会	2024年3月15日、衆議院法 務委員会で、道下大樹議員(立 憲民主党)から同性婚実現に 向けて政府に対し質問がされ たこと。
甲 A890	第213回国会参議院 法務委員会第2号 令和6年3月22日	写 し	令和6年3 月22日	参議院法 務委員会	2024年3月22日、参議院法 務委員会で、石川大我議員か ら同性婚実現に向けて政府に 対し質問がされたこと。
甲 A891	第213回国会衆議院 法務委員会第4号 令和6年3月26日	写 し	令和6年3 月26日	衆議院法 務委員会	2024年3月26日、衆議院法 務委員会で、道下大樹議員(立 憲民主党)と本村伸子議員(日 本共産党)が違憲の状態を是

【有償配布 や Web(ホームページ, ブログ, facebook 等)へのアップロード・転載はお止めください】
 【リンクはご自由にお貼りください】「結婚の自由をすべての人に」東京第二次訴訟(東京高裁)控訴審
 第2回期日(20250128)提出の書面です。

					正するためにいわゆる同性婚を法制化すべきだとの趣旨の質問を行ったこと。
甲 A892	第 213 回国会参議院 法務委員会第 6 号 令和 6 年 4 月 11 日	写 し	令和 6 年 4 月 11 日	参 議 院 法 務委員会	2024 年 4 月 11 日、参議院法 務委員会で、石川大我議員が いわゆる同性婚を法制化すべ きだとの趣旨の質問を行った こと。
甲 A893	第 213 回国会参議院 法務委員会第 13 号 令和 6 年 5 月 23 日	写 し	令和 6 年 5 月 23 日	参 議 院 法 務委員会	2024 年 5 月 23 日、参議院法 務委員会で、石川大我議員が いわゆる同性婚を法制化すべ きだとの趣旨の質問を行った こと。
甲 A894	第 213 回国会衆議院 法務委員会第 21 号 令和 6 年 5 月 29 日	写 し	令和 6 年 5 月 29 日	衆 議 院 法 務委員会	2024 年 5 月 29 日、衆議院法 務委員会で、田勝彦議員（立 憲民主党）がいわゆる同性婚 を法制化すべきだとの趣旨の 質問を行ったこと。
甲 A895	第 213 回国会衆議院 憲法審査会第 3 号 令和 6 年 4 月 18 日	写 し	令和 6 年 4 月 18 日	衆 議 院 憲 法審査会	2024 年 4 月 18 日、衆議院憲 法審査会で、政府与党の議員 である國重徹議員（公明党） から「少数者の権利保障は司 法だけの役割ではなく、もし ろ、まずは我々立法府こそが 矜持を持って取り組むべき課 題です。基本的人権の保障は 日本国憲法の三大原理の一つ であり、多数派原理に基づい て運営される国会も、憲法の 規定にのっとって、少数者の 権利を守る立法を行う責務を 負っております。仮に、この 責務を怠り、最高裁で国会の 立法不作為を非難されることが あれば、それは立法府として 恥ずべきことです。さきの 札幌高裁判決は、同性婚が根 源的には個人の尊厳に関わる 事柄であると指摘をしています。 この判決を始めとする司法 からのメッセージを踏ま

【有償配布 や Web(ホームページ, ブログ, facebook 等)へのアップロード・転載はお止めください】
 【リンクはご自由にお貼りください】「結婚の自由をすべての人に」東京第二次訴訟(東京高裁)控訴審
 第2回期日(20250128)提出の書面です。

					え、国会は、最高裁の判決を待たずに、不利益を受けている方々の状況について理解を深めながら、真摯な議論と具体的な対策を進める必要があります。」との意見が表明されたこと。
甲 A896	第 213 回国会参議院内閣委員会第 7 号 令和 6 年 4 月 9 日	写し	令和 6 年 4 月 9 日	参議院内閣委員会	2024 年 4 月 9 日、参議院内閣委員会で、国家公安委員長が「警察庁におきましては、犯罪被害者等給付金の裁定事務を担う各都道府県警察に対しまして、最高裁判所の判決内容を周知するとともに、死亡した犯罪被害者と同姓であったことのみを理由に不支給裁定とすることのないように文書を発出したところでございます。」と答弁したこと。
甲 A897	「同性婚賛成の持論、封印した石破首相 相次ぐ違憲判決、動かない政治」とのニュース記事(朝日新聞デジタル)	写し	2024 年 10 月 30 日	朝日新聞	石破茂議員(自民党)が、2024 年 8 月に出版された著作「保守政治家 わが政策、わが天命」で、同性婚について触れ、「あくまでも(憲法が掲げる)基本的人権の保障という観点から、権利を阻害されている国民が存在する以上は、最高裁の判決を待つまでもなく早急な法制化が必要ではないか」との認識を示した。また、同書で、憲法 24 条 1 項の「婚姻は、両性の合意のみに基づいて成立」との規定について、旧民法下で婚姻に戸主の同意が必要だった経緯を踏まえ、第三者の意思で婚姻が妨げられないとの趣旨で、「両性」は「当事者」と解するべきではないかとも指摘した。さらに、同年 9 月 11 日放送のラジオ番組では「世の中に LGBT の方

【有償配布 や Web(ホームページ, ブログ, facebook 等)へのアップロード・転載はお止めください】
 【リンクはご自由にお貼りください】「結婚の自由をすべての人に」東京第二次訴訟(東京高裁)控訴審
 第2回期日(20250128)提出の書面です。

					々は相当数いる。同性婚を認められないことで不利益を受けているとすれば、救済する道を考えるべきだ」と発言したこと。
甲 A898	第 216 回国会衆議院 予算委員会第 1 号 令和 6 年 12 月 5 日	写 し	2024 年 12 月 5 日	衆 議 院 予 算 委 員 会	2024 年 12 月 5 日、岡本あき子議員(立憲民主党・無所属)から同性婚の法制化に取り組む決意はないかと問われた石破総理大臣が「この同性婚の導入というものは、親族の範囲、また、そこに含まれる方々の間にどのような権利義務関係を認めるかという、割と国民生活の基本に関わる点でございます。その点をよく精緻に検討していく必要があると思っております。」という従前の政府答弁を繰り返した後に、自身の言葉で「同性婚が認められないことによってそういう方々がどういう思いを持っておられるのかということも、私自身はそういう方々の声は聞いて承知をいたしております。そういう方々の人権というものは最大限に尊重されなければならない、当然のことだと思っております」と答弁したこと。